

今後の検討課題とスケジュールについて(案)

1. 検討の目的

平成17年度中の民営化前には、開始貸借対照表の作成が必須

現四公団の資産を共通の土俵で評価する資産評価方法や会計基準を作成
これらのうち共通課題の検討（有識者による検討会形式を活用）及び相互の連絡調整を国交省を中心として実施

2. 主な検討すべき課題(案)

(1) 資産評価に関する検討課題

資産評価手法の検討

（再調達価額方式採用の妥当性、再調達価額の算出方法 耐用年数等）

土地等の評価方法の検討（本線、S A・P A）

付随費用の原価算入、リース会計、除却方式、減損会計等の取扱い

改良費の中の資産形成に占める費用と維持管理に占める費用の取扱い

開始B / S作成時の資産評価（基準年度からのデフレータ処理？）

国鉄民営化時には60年度決算をベースに開始B / S（S62）を作成）

(2) 会計基準に関する検討課題

民営化後の組織（新会社、機構）に適用する会計基準

民営化時に適用する会計基準（開始B / S作成時）

ディスクロージャーに対する基本的方針

3. 検討スケジュール(案)

< H15年度 >

H16. 1月29日 第1回検討会の開催

- ・これまでの経緯、現在の作業状況
- ・今後の検討課題とスケジュール

2月下旬～3月上旬

第2回検討会の開催

- ・専門家からのヒアリング
ヒアリングの対象者は委員と相談
- ・H15決算に向けての論点整理

専門家からのヒアリングは随時、必要に応じて開催

3月下旬 第3回検討会の開催 (H15とりまとめ)

【平成15年度の成果】

- ・検討課題の再整理 (課題の設定が間違っていないか、新たな課題はないか)
- ・平成15年度決算に取り込める課題については前倒しして検討・整理

< H16年度 >

【会計基準策定までに検討すべき課題】

- ・資産評価手法の検討
(再調達価額方式採用の妥当性、再調達価額の算出方法 耐用年数等)
 - ・土地等の評価方法の検討 (本線、SA・PA)
 - ・リース会計、減損会計等の取扱い
 - ・改良費の中の資産形成に占める費用と維持管理に占める費用の取扱い 等
-
- ・民営化後の組織 (新会社、機構) に適用する会計基準に関する検討
 - ・民営化時に適用する会計基準 (開始B/S作成時) に関する検討
 - ・ディスクロージャーに対する基本的方針
 - ・開始B/S作成時の資産評価に関する検討 (基準年度からの修正方法) 等
国鉄民営化時には60年度決算をベースに開始B/S (S62) を作成)